

# 原発埼玉県民投票準備会が動き出す!



5月29日(木) 準備会立ち上げ集会

<連絡先>

〒330-0061 さいたま市浦和区東高砂町 11-1 コムナーレ 9 階 さいたま市市民活動サポートセンター B85

・公式ホームページ：<http://saitamakenmintohyo.web.fc2.com/> ・公式ツイッター：[@kenmintohyo\\_sai](https://twitter.com/kenmintohyo_sai)

・公式フェイスブックページ：<https://www.facebook.com/saitamakenmintohyo>

<寄付受付>

(郵便振込取扱票使用の場合)

ゆうちょ銀行 浦和店 口座記号番号：00190-9-765016 口座名義：原発埼玉県民投票準備会

(他行等から受取口座として使われる場合)

ゆうちょ銀行 店名：〇三八(ゼロサンハチ) 普通 口座番号 0261358

5月29日(木)に浦和コミュニティセンターで原発埼玉県民投票準備会立ち上げ集会を行なった。基調講演に都民投票の請求代表者の一人、柳浦彰さんの経験をお話しいただいた。参加者は約40名。生活クラブ生協の方や埼玉県平和運動センターの方、「原発」国民投票賛同人の方々と都民投票で活躍した県外からの応援の方々など。

## 都民投票の柳浦さんの講演

3・11以前は選挙にも行かなかった柳浦さんが運動に飛び込み、街頭で署名を呼び掛けたり、都議会議員と面会したり、新宿署名スポットの責任者として毎日スポットに立ち続け、スパーでも署名活動をしたことなどが熱く語られた。このように、都民投票では多くの「普通の市民」が立ち上がった。講演後はDVDや資料をつかった説明を行い、意見交換も活発に行われ上々の滑り出しとなった。

## 埼玉県民投票立ち上げの経緯と今後の展開

3月1日からコアメンバーでの数度の会議を経て、準備会の立ち上げとなった。この原発埼玉県民投票条例案の直接請求の運動は、県議会の解散前に住民投票条例案を出すプランとなっており、おしりが決まっているのでピッチを上げて行かなくてはならない。法定署名である署名を集約し、各市区町村の選挙管理委員会に提出するためには、各地域に核づくりが必要だ。そのための説明会を、浦和で3回、富士見市、上尾市

で実施決定。朝霞市、川越市、所沢市、越谷市で計画。会場を確保し協力者数人を集めていただければ、どこにでも何度でも説明に伺う。署名開始までに数多くの受任者を受け付けたいと思う。

## 東京・大阪での経験を生かして

大阪市民投票では、市長(橋下徹氏)が脱原発だから2億円もかけて住民投票をやる必要はないと反対した。そして、その数カ月後に橋下元市長は大飯原発の再稼働に合意した。政治とはそういうものと痛感した。都民投票では、総務委員会が民主党が出した修正案が否決され、投票資格者の条項が問題となっていた原案が本議会にかけられ圧倒的多数で否決された。

この度の埼玉県民投票条例案では、投票日を県知事選の日とし、投票資格者を知事選と同じとした。これにより反対される要件を減らし、期日前投票も可能にしようとしている。そして、県議会の解散前(統一地方選挙前)に条例案を提出することによって、反対票を入れたら次は当選できないのではないかと思わせるくらいの状況を作りたい。

## なぜ、埼玉県民投票か

原発立地地では、立地地だけで決めていいのかわかれ、電力の大消費地では、立地地の意見を聞かなくていいのかわれる。では、誰が決めるのが妥当なのか?様々な条件の都道府県で住民投票が行われるといいと思う。まずは埼玉で、県民の意思を表明しよう。埼玉から民主主義を立て直し、民意を反映させたい。ご協力お願いします。

埼玉運営委員・埼玉県民投票準備会 星丘 匡史

シンポジウム

# 原子力政策をどう決めるのか

福島原発事故をきっかけに 開催のご案内

2014年7月19日(土) 開場 13:30 / 14:00 ~ 16:30 (終了予定)

安田コミュニティプラザ 竹橋・大手町会議室 (東京)



吉岡 斉さん



寿楽浩太さん



宮台真司さん



杉田 敦さん

7月19日(土)に、都内で下記のイベントを行います。豪華キャストが揃う貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。情報の拡散にも、ご協力をお願いします!

福島原発事故をきっかけに、現代社会のさまざまなゆがみが表面化した。科学・技術と社会の関係のあり方もその一つである。「原子カムラ」という巨大な利権構造の存在が露呈したが、その背景には、社会の側が「官・産・学共同体」の「専門性」を信用し、重大な決定を彼らにゆだねてきた事情もある。他方で「官・産・学共同体」側も、格納容器は破れないと過信し、社会への一方的な「啓蒙」を行ってきた。しかしながら、苛酷事故を経た現在、重大なリスクを含む意思決定は彼らに委ねられるものではなく、社会の幅広い参加が必要となっている。科学技術史の学識の上に、こうした論点を早くから指摘し、政府事故調の一員として原発事故に正面から向き合った吉岡斉氏と、新進気鋭の科学技術社会学の研究者である寿楽浩太氏を講師に迎え、共同代表である宮台真司・杉田敦との対話を含めて、「社会の中の科学・技術」のあるべき関係について考えを深めたい。

●基調講演 「原子力政策の策定方式とその改革構想」 吉岡 斉 (九州大学教授)

コメント：寿楽浩太 (東京電機大学助教)

パネルディスカッション

吉岡 斉・寿楽浩太・宮台真司・杉田 敦 (兼司会)

●日 時 7月19日(土) 開場 13:30 / 14:00 ~ 16:30 (終了予定)

●会 場 安田コミュニティプラザ 竹橋・大手町会議室 (定員 96名)

東京都千代田区神田錦町 2-9 コンフォール安田ビル 地下1階

当日連絡先 090-1702-8136 (鹿野)

竹橋駅(東京メトロ東西線) 徒歩3分、

大手町駅徒歩6分(東京メトロ千代田線・半蔵門線)

神保町駅徒歩7分(東京メトロ半蔵門線、都営三田線・新宿線)

●講師・パネラー (敬称略)

吉岡 斉 九州大学教授、東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会元委員、原子力市民委員会座長代理、専門は科学技術史・科学技術政策、著書に『原子力の社会史』(朝日新聞出版)他多数

寿楽浩太 東京電機大学助教、日本学術会議学術調査員、専門は科学技術社会学

宮台真司 社会学者、首都大学東京教授、当会共同代表

杉田 敦 (コーディネーター) 政治学者、法政大学教授、当会共同代表

●参加費 事前申込み 1,000円、当日 1,200円

●申込み 件名を「719 イベント申込み」として、氏名とメールアドレスを記載し、[info@kokumintohyo.com](mailto:info@kokumintohyo.com) までお申込みください。

※ 事前申込みは前日 24時まで受付ます。

●当日のボランティアも募集しています!

ご協力いただける方は申込みのメールでお知らせ下さい。

●主 催 市民グループ みんなで決めよう「原発」国民投票

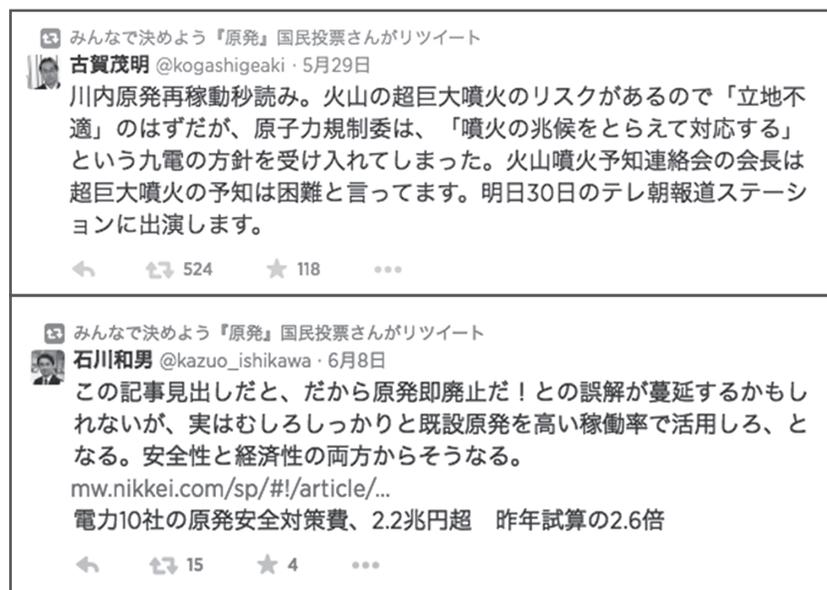
●ホームページ [kokumintohyo.com/archives/8570](http://kokumintohyo.com/archives/8570)

# Twitter (ツイッター) で 「原発」国民投票のこと、 つぶやいています。



当会では、2011年の6月からツイッターを活用しています。ツイッターとは、140文字以内の短文を投稿できる情報サービスで、パソコンやスマートフォンなどから利用できます。これまでに投稿した短文(「ツイート」と呼ばれます)の数は、11,008に上ります。投稿した短文は、「フォロワー」と呼ばれるユーザーに自動的に届くようになっていきます。当会のツイッターのフォロワーは、現在、11,292人です。

常に人気がある投稿は、会の活動を写真を付けて紹介する投稿です。また、賛同人の登録時に寄せられたメッセージも紹介しています。どんな気持ちで賛同人になってくれるのかが分かるため、事務局スタッフ・コアメンバーも楽しみにしている投稿です。



原発に関するニュースや意見も、できるだけたくさん伝えるようにしています。心がけているのは、原発反対、賛成の両方の考えを紹介することです。

「原発賛成のツイートなんかしないでくれ、不愉快だ」という指摘をされたことがありますが、自分とは異なる意見に真摯に耳を傾けることは、大切なことです。議論を喚起する意味でも、これからも引き続きさまざまな意見を紹介していきます。

もしまだツイッターを使っていない人がいたら、ぜひ試してみてください。また、会のツイッターアカウントのフォロワーになって、私たちのツイートを拡散してください！一人でも多くの人に「原発」国民投票を知ってもらうためにも、ツイッターは大切なツールです。

2014年6月26日 運営委員長 鹿野

当会のツイッターアカウント：<https://twitter.com/genpatsuvote> (@genpatsuvote)



# 国会議員に「原発」国民投票を要求するはがきを送ろう!

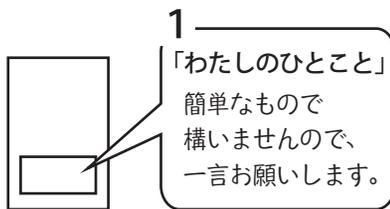
前号では、はがきを同封し忘れてしまい、失礼いたしました。今号に同封いたします。また、改めてはがきの書き方などをご説明しますので、あなたも書いてみませんか。

## ●あなたのお住まいの地域の衆議院議員や参議院議員、または総理大臣、各政党の幹部らにハガキを出して、「原発」国民投票法の成立を訴えてください。

日本では憲法改正以外では国民投票を実施するための法律が無いため、原発の是非をテーマにした国民投票を実現するには、まず国会で「原発」国民投票法を成立させる必要があります。

政治家を動かすには、地元の有権者がアプローチするのが一番です。選挙では十分に反映されない原発というシングルイシューについての民意を、「原発」国民投票を実現して、明確に示せるようにしましょう!

### ●はがき文面



### ●はがき宛名面

<宛名の例>

100-8982 千代田区永田町 2-1-2  
衆議院第2議員会館 515号室  
自由民主党幹事長 衆議院議員  
石破 茂 様

2 52円の切手をはって下さい。

3 あて先が調べられない場合、当会までご連絡を。

4 必ずあなたの住所と氏名を記入してください。

### ●「わたしのひとつこと」の例

- ・実現に向けて動いてください。よろしくおねがいします!
- ・超党派の議員立法で「原発」国民投票法案を提出してください。
- ・貴党の公約にして下さい。または、個人としての公約にして下さい。
- ・直接会って、「原発」国民投票について説明をさせていただきませんか?  
表面のメールアドレス、電話番号までご連絡ください。お待ちしております。  
(差出人記入欄に、メールアドレスや電話番号など、ご自身の連絡先を記入しておきましょう)

### ●あなたの地域の国会議員の名前と住所を調べるには?

お手数ですが、インターネット等で検索した上で、国会議員のあて先をハガキに記入してください。Wikipedia の下記のサイトから、地元選挙区の国会議員を確認し、各議員のホームページに移動して住所を確認することができます。<http://ja.wikipedia.org/wiki/衆議院議員一覧> / <http://ja.wikipedia.org/wiki/参議院議員一覧>  
また、『国会要覧』(廣済堂出版)、『議員便覧』(国政情報センター)といった書籍で調べることもできます。  
\*宛先が見つからない場合は、<みんなで決めよう「原発」国民投票>までご連絡ください。

### ●総理大臣、政党の幹部のあて先

地元選挙区の議員に出すのが一番効果的ですが、それ以外の議員にもハガキを出していただけると嬉しいです。参考までに、一例としていくつかの政党の代表者のあて先を記します。

安倍 晋三	内閣総理大臣	100-0014 千代田区永田町 2-3-1
石破 茂	衆議院議員 自由民主党幹事長	100-8982 千代田区永田町 2-1-2 衆議院第2議員会館 515号室
高市 早苗	衆議院議員 自由民主党政調会長	100-8981 千代田区永田町 2-2-1 衆議院第1議員会館 903号室
石原 慎太郎	衆議院議員	100-8982 千代田区永田町 2-1-2 衆議院第2議員会館 207号室
海江田 万里	衆議院議員 民主党代表	100-8981 千代田区永田町 2-2-1 衆議院第1議員会館 609号室
細野 豪志	衆議院議員 民主党幹事長	100-8981 千代田区永田町 2-2-1 衆議院第1議員会館 620号室
山口 那津男	参議院議員 公明党代表	100-8962 千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 806号室
志位 和夫	衆議院議員 日本共産党代表	100-8981 千代田区永田町 2-2-1 衆議院第1議員会館 1017号室

# Information

「原発」国民投票を、まだ知らない人に  
みんなでPR, よろしくお願いします!

## 1 すぐにできること

### ●インターネットの活用／

会のツイッターや、facebook、HP(ホームページ)の情報を、リツイート・シェア拡散して、会の存在を友人知人に広める。

●署名を集める／署名用紙はHPからダウンロードできるほか、ご連絡いただければ事務所から郵送します。HPの専用フォームからもネット署名が可能です。

●6つ折りのリーフレット／リーフレットをPRツールとして使ってください。イベントや街頭で手配りのほかに、お近くのカフェや店舗に置いていただきましょう。

●ポスター／前号に同封したポスターはご活用いただけましたでしょうか? イベントの際や、お店等に貼って、PRにご活用ください。

## 2 お金での ご協力アクション

●カンパ／お金の話で恐縮なのですが、チラシ印刷やHPのサーバを借りるのもお金がかかります。カンパで会の運営を支えてくださいますと、大変ありがたいです。会計報告は総会でおこなっています。

### ●カンパ振込先／

城南信用金庫 稲城支店 普通口座 335551  
口座名義: マキカズコ

三菱東京UFJ銀行 新宿支店 普通口座 0141091  
口座名義: みんなで決めよう「原発」国民投票 中村映子

三井住友銀行 新宿通支店 普通口座 9601530  
口座名義: みんなで決めよう「原発」国民投票 中村映子

みずほ銀行 新宿中央支店 普通口座 2942855  
口座名義: みんなで決めよう 原発・国民投票

ゆうちょ銀行 店名ゼロイチ 普通口座 1965734  
口座名義: ナカムラエイコ(店番018/記号10180/番号19657341)

## 3 ご意見随時募集!

また、会の運営をサポートするスタッフを募集しています。

●ご意見募集／6つ折りリーフレットやポスター、缶バッジなど、デザイン全般や、HPなどウェブの改善点などから、当会の運営方法について等々、ご意見ご提案がありましたら、ぜひ事務局までお気軽にお送りください。各地の運営委員を通じてでも良いですし、事務局への電話、FAX、メールでもOKです。

●学習会／地元で“賛同人交流会”や“「原発」国民投票学習会”を開きませんか? 日時と場所が決まったらお知らせください。HPや、全国賛同人へ一斉メールで、告知します。予定があれば、運営委員長が講師をします。

●スタッフ募集／読み物編集部のライター、取材、翻訳、HP、チラシ、ポスターなどのデザイン、コピーライト、シンポジウムなどのイベントの運営スタッフ、HP更新、動画・ネット中継の撮影、編集。ツイッター担当、他。ぜひ、可能な範囲で、ご意見やご提案をよろしくお願いいたします。「みんなでアクション」スピリットで、多様な意見を融合させつつ、実現に近づけたらと思います。その過程には、「原発」国民投票が実現できる社会へのヒントがあるかも知れません。

### オリジナルデザインTシャツ、サマーセール!

¥1,800→¥1,500! 送料別

2014年  
8月31日まで

この度数量限定ですが、会のオフィシャルTシャツを、価格1,800円のところ、1,500円のセール価格で通信販売をいたします! この会報でお知らせし、会員さんからのご注文を優先してから、ホームページで公開予定です。この機会に、ぜひお申込みくださいませ。詳細は、同封のチラシをご覧ください。(在庫状況によりご購入いただけない場合がございますので、ご了承ください。)

## イベント情報



### 宮城

- 7月7日(月) 「平日フェス！」 <https://www.facebook.com/heijitsufes>
- 7月8日(火) 「エネシフカフェ」にて、パンフレットを配布
- 8月10日(日) 加藤登紀子トーク&ライブ with 小出裕章(女川町総合体育館)にて署名実施予定  
<https://www.facebook.com/onagawamirai?fref=ts>

### 東京

- 7月19日(土) シンポジウム「原子力政策をどう決めるのか 福島原発事故をきっかけに」  
開場：13:30 / 開演：14:00～16:30(終了予定)  
会場：安田コミュニティプラザ 竹橋・大手町会議室(東京)

### 千葉

- 千葉県の市民グループ4団体主催による「市民の、市民による、市民のためのエネルギー講座」
- 7月12日(土) 第5回 海外のエネルギー先進事例①「スウェーデンのエネルギー事情～原子力の将来」 須永昌博(スウェーデン社会研究所 所長)
  - 7月26日(土) 第6回 グリーン水素社会への展望「燃料電池・水素エネルギー」  
太田健一郎(横浜国大大学院工学研究院 特任教授)
  - 8月2日(土) 第7回 エネルギーと経済「雇用・中小企業・自然エネルギー」  
吉原毅(城南信用金庫理事長)
  - 8月23日(土) 第8回 地方自治とエネルギー「エネルギー永続地帯(各自治体別の自然エネルギーの現状と可能性)」 倉阪秀史(千葉大 法政経学部教授)

### 神奈川

- 巻町研究キャラバン 第2回・横浜
- 8月10日(土) 神奈川県民サポートセンター 302号室 16:30～19:30

### 東海

- 定期活動：栄噴水南バスターミナル前署名活動(毎週土曜日)
- 会員・賛同人会議月例ミーティング(毎月第2土曜日)

新潟県巻町の原発住民投票のドキュメンタリー「原発に映る民主主義」を観ました。自主住民投票・リコー署名・町長・町議選挙等、私はこの貴重な映像から「住民主権をあきらめない」と決断した強さを感じました。機会があれば、ぜひご覧くださいませ。(宮本)

事務所に届く署名ハガキの裏に、コメントを書いて下さる方がたくさんいます。(匿名で、会のツイッターで発信中)。それを読むたび「原発」国民投票が求められていることを再認識します。直接民主制は日本人の国民性になじまないという人がいるけれど、ならばなじむような土壌を築いていきましょう。(向井)

## 編集後記



昼食を終えて午後二時、強い眠気におそわれ、パソコンの前で舟をこぎ、なんとも情けない。そこで、ミントのアロマオイルの匂いをかいでみたところ、頭スッキリ、これはいい！それから愛用しています。そんな二カ月が過ぎ、ミント第二号をお送りする時期になりました。みなさま、ぜひご感想をお寄せください。(市村)



みんなで決めよう「原発」国民投票 会報誌

**MINT 第2号** ミント 第2号

2014年7月1日発行

発行：みんなで決めよう「原発」国民投票  
〒112-0005 東京都文京区水道2丁目11-7  
第3毛木ビル2階

TEL&FAX：03-6902-9775

e-mail：info@kokumintohyo.com

web：www.kokumintohyo.com